



常呂川森林ふれあい推進センター

季節も夏へと移り変わり、バードウォッチングや森林浴など、オホーツクの雄大な自然を満喫できる時期となりましたが、6月末現在において、新型コロナウイルスの影響により、残念ながら予定していたイベントの開催を中止せざるを得ない状況となっております。

お問い合わせいただいた市民の皆様には、大変ご迷惑をおかけしております。

今回は、オホーツクの森林をフィールドとして、これまで一般公募により実施した当センターのイベントをご紹介します。

■森林の魅(味)力を感じよう！■

身近にある山野草を味わうことで森林の魅(味)力を感じてもらおうことをテーマとして、毎年春に開催しています。森林散策で見かける山野草を味わえる「山菜



山菜シャブシャブ

シャブシャブ」をメインに、山菜採取のルール・注意点、山菜と間違いやすい毒草の見分け方など、森林散策の時に役立つ講話をしています。

■森林づくりの塾■
森林づくり体験を通じて、森林ボランティア活動に必要な知識・技術の習得と森づくりの輪を広げることを目的に、毎年夏と秋に開催しています。



植樹による林業体験

植樹などの林業体験の他、森林から生産された木材がどのように使われているかを学ぶため、実際の伐採現場や製材工場の見学を行います。

■オホーツクの森つくり■
北見市の自然再生モデル林で、森林づくり体験を通じて自然とのふれあいを感じてもらいます。

■子ども探検隊■
近年は、これまで植樹した箇所の手入れを主体に行っており、順調に育っています。

子どもたちに植物の観察や森林の中での遊び体験等を通じて、自然の魅力の発見と大切さを感じてもらうために、毎年夏に北見市内の森林でネイチャーゲームや木工クラフトづくりを行っています。

■最後に■
今後、様々な場でのふれあい活動を通じて、森林の大切さとオホーツクの自然に親しんでいただけるよう、取り組んでまいります。

■「山の日」記念森林散策■
「山の日」の制定を記念して、眺望に優れて地域住民から親しまれている「仁頃山」と「藻琴山」の登山を実施しています。

登山する場所は、それぞれ隔年で行っており、今年度は8月下旬に藻琴山での実施を予定しています。



川遊びをする子どもたち

積極的に支援しています。